

日本の音楽教員のコンピュータ・リテラシーに関する調査結果とその考察

京都女子大学発達教育学部児童学科教授 深見友紀子

2004/08/21 KCME シンポジウム in Seoul

☆調査の目的

日本の教育界では、あらゆる授業でコンピュータを活用した学習活動が可能となるよう、インフラの整備やコンテンツの開発が進められているが、コンピュータを活用した音楽の授業事例は少なく、一部の学校で実験的に行われているに過ぎない。この原因の一つにコンピュータを使って指導できる教員が他教科と比べて少ないことが指摘されている。そこで、音楽教員のコンピュータ・リテラシーの現状を調査し、その結果を分析することによって、音楽科におけるコンピュータ使用の今後の方向性を考えてみることにした。

☆調査結果(一部抜粋)

単位%

| | 東京都 中学校 (2003 8) | 富山県 小学校 (2003 4) | 富山県 中学校 (2003 2) | 韓国 (2004) (参考) |
|---------------------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|----------------------|
| ●あなたの学校の音楽室にコンピュータはありますか ※1 | | | | |
| (1) 常時設置 | 5.1 | 7.6 | 16.9 | 50 |
| (2) 持ち込み | 15.3 | 28.3 | 23.7 | 0 |
| (3) その他(無しも含む) | 79.6 | 64.1 | 59.4 | 50 |
| ●あなたの学校の音楽室はインターネットに接続できますか ※2 | | | | |
| (1) ネット接続可能 | 5.1 | 19.5 | 45.8 | 40 |
| (2) その他(無しも含む) | 94.9 | 80.5 | 54.2 | 60 |
| ●最近の1日におけるコンピュータの平均使用時間 | | | | |
| (1) 使用しない | 16.8 | 1.1 | 16.9 | 0 |
| (2) 30分未満 | 25.5 | 26.1 | 8.5 | 0 |
| (3) 1時間未満 | 24.1 | 37.1 | 20.3 | 13.3 |
| (4) 1時間～3時間 | 27.0 | 29.9 | 42.4 | 26.7 |
| (5) 3時間以上 | 6.6 | 6.0 | 11.9 | 60.0 |
| ●最近の1日におけるインターネットの平均利用時間 | | | | |
| (1) 使用しない | 35.0 | 26.1 | 35.6 | 0 |
| (2) 30分未満 | 46.0 | 52.7 | 42.4 | 0 |
| (3) 1時間未満 | 10.9 | 17.4 | 15.3 | 26.7 |
| (4) 1時間～2時間 | 5.8 | 2.2 | 5.1 | 20.0 |
| (5) 2時間以上 | 2.2 | 0.5 | 1.6 | 53.3 |

| | | | | | |
|---|------------------|------|------|------|------|
| ●電子メールの利用経験 ※3 | | | | | |
| | (1)ほぼ毎日使う | 28.5 | 15.8 | 25.4 | 80.0 |
| | (2)時々使う | 26.3 | 41.2 | 22.0 | 20.0 |
| | (3)使ったことがある | 15.3 | 31.0 | 28.8 | 0 |
| | (4)使ったことがない | 29.9 | 12.0 | 23.8 | 0 |
| ●コンピュータが好きか嫌いか ※4 | | | | | |
| | (1)嫌いである | 10.2 | 1.6 | 10.2 | 0 |
| | (2)どちらかという嫌いである | 29.9 | 29.4 | 35.6 | 13.3 |
| | (3)どちらかという好きである | 37.3 | 44.0 | 28.8 | 26.7 |
| | (4)好きである | 22.6 | 25.0 | 25.4 | 60.0 |
| (1)(2)と答えた人たちの理由(日本) ・機能がよくわからない・不明な記号がある・すぐわからなくなる・紙の方が良い・(目が)疲れる・イライラする・機械人間になってしまう・自信がない・操作が複雑だと思う・手書きのよさを捨てがたい | | | | | |
| ●共有フォルダを使って、他の教員と資料の共有や交換(閲覧、編集)ができる | | | | | |
| | (1)現在多く行っている | 14.6 | 29.9 | 13.6 | 66.7 |
| | (2)数的には少ないが行っている | 27.7 | 37.0 | 30.5 | 26.7 |
| | (3)過去には行ったことがある | 4.4 | 10.3 | 8.5 | 0 |
| | (4)いいえ | 53.3 | 22.8 | 28.8 | 6.6 |
| ●ワープロソフトを活用して資料や教材を作成することができる ※5 | | | | | |
| | (1)現在多く行っている | 61.4 | 54.9 | 57.6 | 88.9 |
| | (2)数的には少ないが行っている | 17.5 | 29.9 | 25.4 | 11.1 |
| | (3)過去には行ったことがある | 3.6 | 7.0 | 1.7 | 0 |
| | (4)いいえ | 17.5 | 8.2 | 15.3 | 0 |
| ●あなたはコンピュータを活用した音楽授業をしたことがありますか ※6 | | | | | |
| | (1)ある | 24.1 | 19.0 | 39.0 | 80.0 |
| | (2)ない | 75.9 | 81.0 | 61.0 | 20.0 |
| (2)と答えた人の理由(日本) ・音楽の授業時数が削減されたため、できない・コンピュータのトラブルが不安・必要性なし・音楽室にコンピュータがない・自分が使えないから・コンピュータを活用した指導力の不足・操作方法がわからない・予算がない・人間の体を使った実技が大事だと思うので、コンピュータにこだわらなくてもよい・活用に魅力を感じない・環境が不完全(コンピュータ室と音楽室が離れている)・他にやらせたいことがある・ソフトウェアがない・効果的な活用方法がわからない・どのような場面で使用すればよいかわからない | | | | | |
| ●シーケンスソフトを使って、音楽をつくることができますか ※7 | | | | | |
| | (1)できる | 34.3 | 25.5 | 44.1 | 57.1 |
| | (2)できない | 65.7 | 74.5 | 55.9 | 43.9 |
| (1)と答えた方が使用しているソフトウェア(日本) ・音楽帳(KAWAI)・スコアメーカー(KAWAI)・Music Pro(Musical Plan)・Logic(MIDIA)・Finale(Cameo Interactive)・ミュージ君(ROLAND)・Hello Music(YAMAHA)・らくらく作曲名人(YAMAHA)・Singer Song Writer(Internet)・Print Music!(Cameo Interactive)・XGworks(YAMAHA)・cube Music Net(SUZUKI EDUCATION SOFTWARE) | | | | | |

| | | | | | |
|---|---------|------|------|------|------|
| ●授業でシーケンスソフトを使いますか ※7 | | | | | |
| | (1)使う | 8.0 | 6.0 | 15.3 | 26.7 |
| | (2)使わない | 92.0 | 94.0 | 84.7 | 73.3 |
| (1)と答えた方が使用しているソフトウェア名(日本) ・Music Pro(Musical Plan)・音楽帳(KAWAI) ・スコアメーカー(KAWAI)・Singer Song Writer(Internet)・らくらく作曲名人(YAMAHA)・Cube Music Net(SUZUKI EDUCATION SOFTWARE)・ミュージ郎(EDIROL)・Score Grapher(Rimshot) | | | | | |
| ●コンピュータのスピーカーやヘッドフォンを使って、音を出力させることができますか | | | | | |
| | (1)できる | 52.6 | 42.9 | 59.3 | 93.3 |
| | (2)できない | 47.4 | 57.1 | 40.7 | 6.7 |
| ●プラグインなどを使って音の出るホームページの音を聞くことができますか | | | | | |
| | (1)できる | 34.3 | 25.5 | 42.4 | 86.7 |
| | (2)できない | 65.7 | 74.5 | 57.6 | 13.3 |
| ●インターネット上のコンテンツを使って授業をしたことがありますか ※8 | | | | | |
| | (1)ある | 2.2 | 4.9 | 5.1 | 73.3 |
| | (2)ない | 97.8 | 95.1 | 94.9 | 26.7 |
| ●MIDIの基礎知識がありますか ※9 | | | | | |
| | (1)ある | 13.1 | 14.1 | 20.3 | 100 |
| | (2)ない | 86.9 | 85.9 | 79.6 | 0 |

☆解説

アンケート回収率

東京都・中学校～137名/654名(21%)

富山県・小学校～184名/222名(82.1%) 富山県・中学校～59名/118(49.9%)

- ※1 東京都・中学校の音楽室のコンピュータ常時設置率は非常に低い。
- ※2 富山の教室内LAN設置率は全国第2位である。東京はネット接続率も非常に低い。
- ※3 電子メールの使用率も低い。
- ※4 コンピュータを使うのが嫌いという教員が多い。
- ※5 おもにワープロとしてコンピュータを使用している現状がうかがえる。
- ※6 コンピュータを使って音楽授業したことがある小学校教員が少ないのは、低学年では体を使った実践がふさわしいと考えられていたり、中学校と比べてシーケンスソフトが普及していないことなどに原因があるのではないかと思われる。
- ※7 シーケンスソフトを使って音楽を作ることができても、授業では使ったことがないという教員が多い。
- ※8 インターネット上のコンテンツを使って授業をした経験がある教員は、東京都、富山県ともに非常に少ない。
- ※9 MIDIの基礎知識がないという教員も、韓国と比較して多い。

☆音楽科におけるコンピュータ使用の今後の方向性

- ①インフラが整備される近未来に備えて、教員が使ってみたいと思う魅力的なウェブコンテンツを作成する必要がある。しかも、授業時間数の削減という現実に配慮して、マルチメディアとウェブの特性を生かした、必須教材として使えるコンテンツを増やすべきである。(副教材のようなものでは、教員はわざわざ使わない)
- ②手近な録音機器とワードのような既に一般化してきているアプリケーションソフトを使って行う音楽活動ならば、負担を感じることなく取り組める教員が多いと思う。(多くの教員は、目新しいアプリケーションソフトには興味を示さないし、ましてや授業で使ってみたいという意欲は持っていない)
- ③1990年代にシーケンスソフトを授業で意欲的に使用していた中学校教員が、最近の授業時間数の削減によって使えない状況にある。これまでに蓄積した実践を継承し、さらに発展させていくためには、選択の音楽授業で、シーケンスソフトを使った国内外の学校間の交流などを積極的に行うとよいだろう。(以前の offline closed な使用から web-based open な使用に転換すると同時に、国際交流の要素なども含めなければ、教員にコンピュータやウェブの必要性を認識させることができない)
- ④今後コンピュータを使った音楽教育の研究者たちが①②③の方向で啓蒙したとしても、もしほとんどの教員が従来通りの授業に固執するのならば、日本の学校音楽教育は「教育の情報化」の流れに乗り遅れてしまうと思う。

次の深見友紀子オフィシャルサイトで、アンケート(日本語版・韓国語版)と東京都および富山県の調査結果(全部)を見ることができます。

<http://www.ongakukyoku.com/ongakukyoku/index.html>

| PDFファイル | Wordファイル |
|--|---|
|  アンケート(日本語版) | アンケート(日本語) jan.doc (47KB) |
|  アンケート(韓国語版 Korean version) | アンケート(韓国語版 Korean version) kan.doc (60KB) |

 東京都結果

 富山県結果

追記 日韓の比較という意味でも、また音楽教育におけるコンピュータ・ウェブ活用の発展のためにも、韓国で大規模なアンケート調査をお願いしたいです。よろしくお祈りします。